



# 白山ユネスコエコパーク

## Mount Hakusan Biosphere Reserve



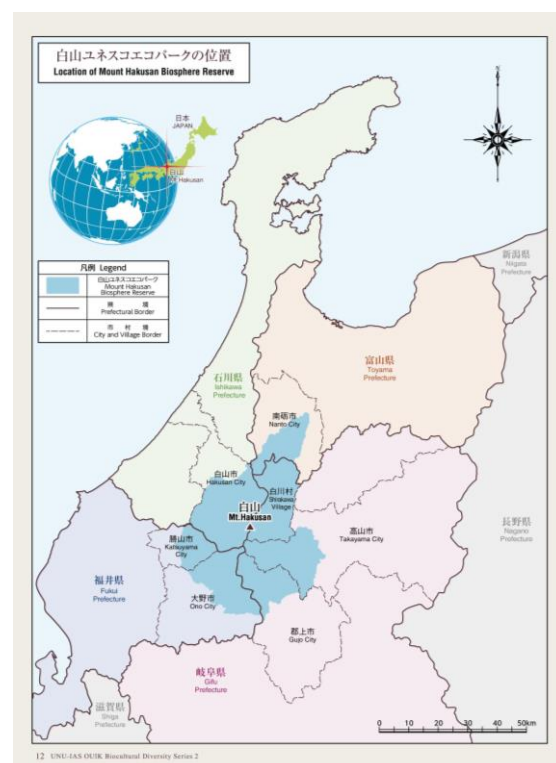
めぐ い  
白山の恵みを守り、活かす

### 白山の自然と人 自然と人間社会の共生 きょうせい

私たちの「ふるさと」は、白山の豊かな自然が広がり、昔から人々が白山の自然を大切に、自然と共生した暮らしを続けきたことから、白山ユネスコエコパークに登録されています。

白山ユネスコエコパークは、白山（高さ2,702m）を中心に岐阜県、石川県、福井県、富山県にまたがる範囲となっています。

その特徴として、「①高山であること」、「②世界有数の豪雪地帯であること」、「③高山植物の宝庫であること」、「④多様な動植物を育む広大なブナ林があること」、「⑤山村に適応した生活や文化を育んできたこと」、「⑥4つの水系の源であること」、「⑦人々の信仰を集めてきた山であること」、「⑧白山の恵みを活かし、大切に守ってきた人々がいること」の8つが挙げられます。白山ユネスコエコパークでは、白山の自然や文化の価値を守り伝える人々が、様々な取り組みや活動を行っています。



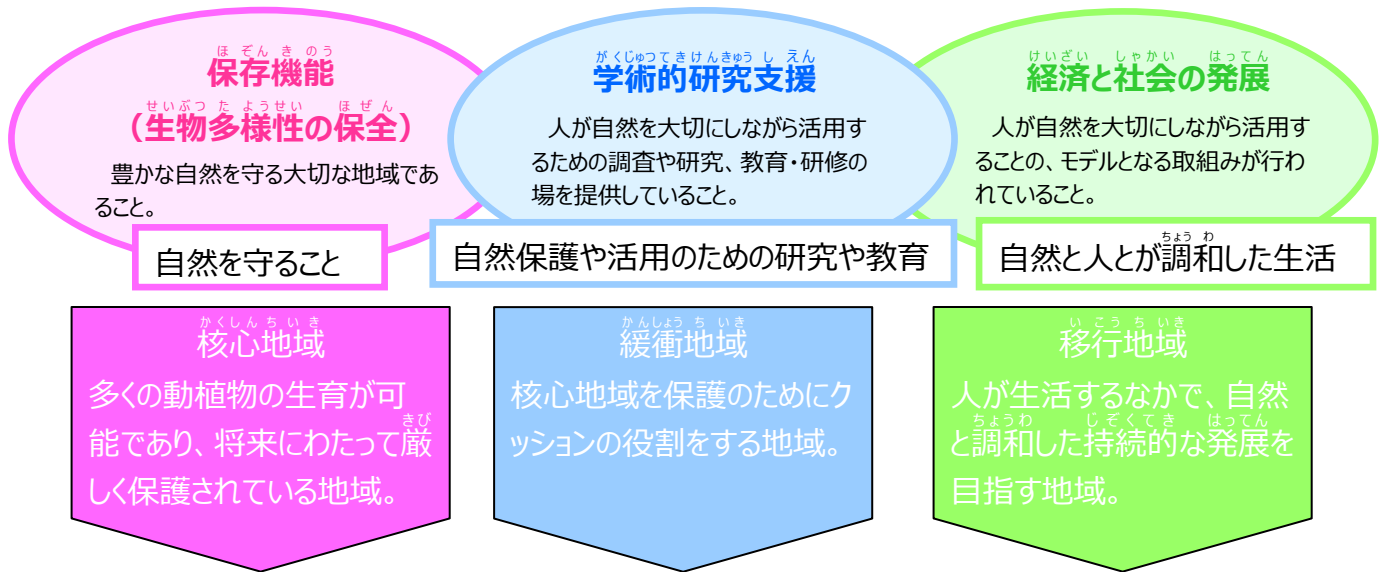
白山ユネスコエコパークのエリア地図

# ユネスコエコパークで大切なもの



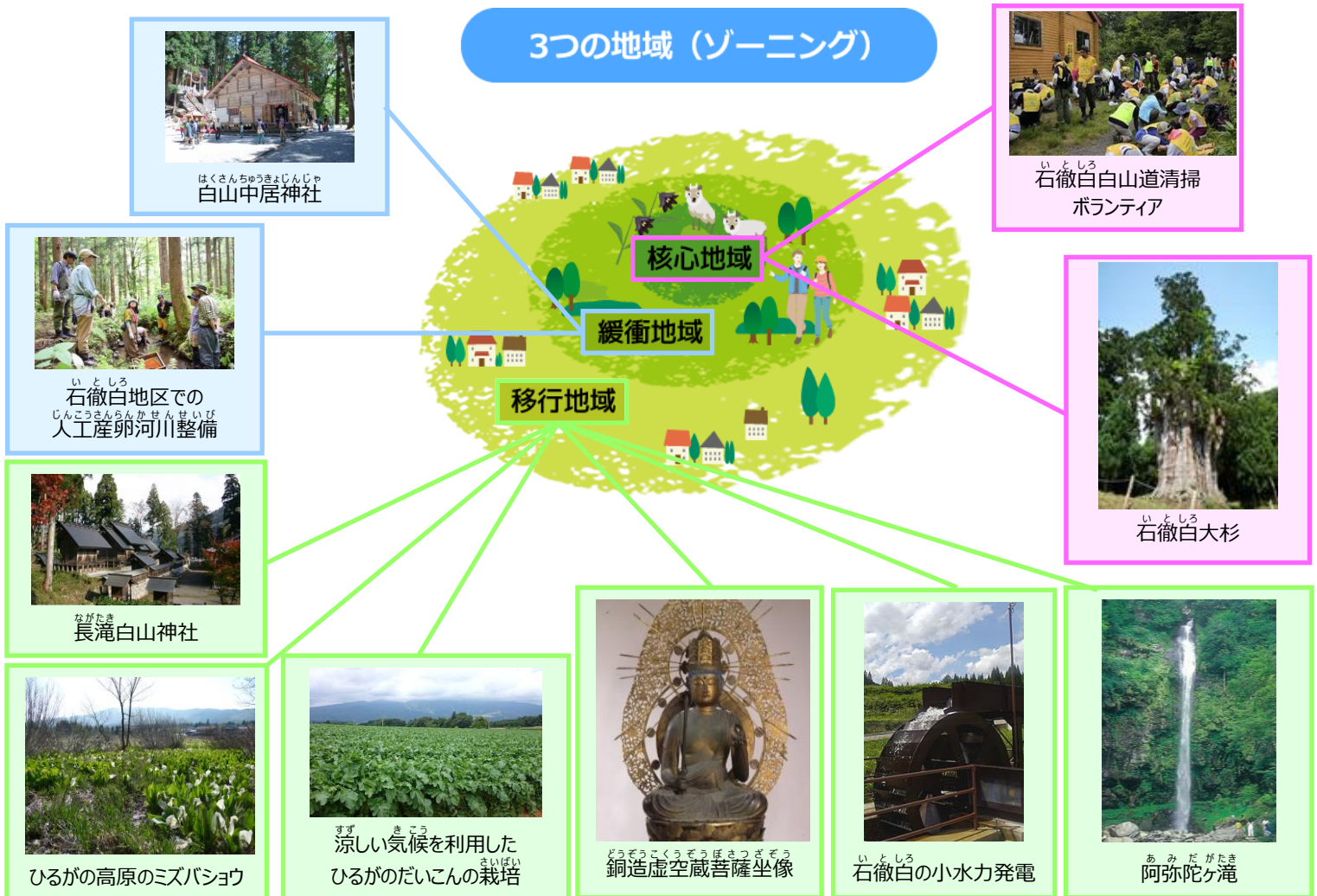
## 〇3つの役割と3つの地域とその役割

ユネスコエコパークには、3つの役割(保存機能・学術的研究支援・経済と社会の発展)と、3つの地域(核心地域・緩衝地域・移行地域)があります。



## 〇郡上市のエコパーク内にある特色ある資源や活動

3つの地域には特色ある自然資源や、白山文化を代表する文化遺産が点在し、人々は古くからその資源を守り活用する生活をしています。



# ユネスコエコパークとは？

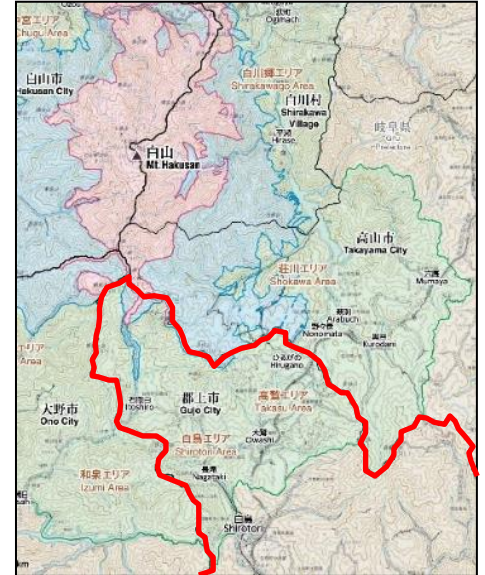


## \* 質問① ユネスコエコパークって何ですか？

ユネスコエコパークは、正式には生物圏保存地域（BiosphereReserves：バイオスフィア リザーブズ）といいますが、ちょっと名称が難しいので、日本ではユネスコエコパーク(海外では通じません)と呼んでいます。自然の価値だけでなく、自然を利用する地域住民、研究者や地方公共団体などが、普段から自分たちで守り活かしていく活動の推進を目的に、1976年にユネスコが開始した事業です。

## \* 質問② 郡上市ではどこがユネスコエコパークのエリアですか？

郡上市では、白鳥町の向小駄良・二日町・長滝・歩岐島・干田野・前谷・石徹白と高鷲町全域がユネスコエコパークのエリアになっています。



郡上市のエリア地図

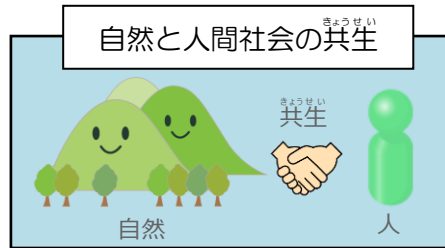
## \* 質問③ ユネスコエコパークで何をするんですか？

何か新たな活動を求めるのではありません。例えばそれぞれの地域では、白山の恵みを活かした農業（トウモロコシ・だいこん栽培など）や、お寺や神社には仏像や絵画、祭礼などの白山文化が伝えられ、自然の恵みや文化を守り、活かす生活が営まれています。

このような先人たちが大切に伝えてきた自然や文化を守り活用する生活（自然と人間社会の共生）を、引き継いでいくことがユネスコエコパークにとって重要なことなのです。



石徹白のトウモロコシ栽培



トレッキング

自然の恵みを活かした営み



高鷲の春まちにんじん栽培



石徹白大杉見学

自然を体験するツアーの開催

# ユネスコエコパークで私ができること!!

私たちが暮らしているこの白山ユネスコエコパークの自然や文化を、次世代につなげるためにみなさんができること。

- 自然を大切にしよう。
- 自然の恵みに感謝して、活用しよう。
- 自分たちのふるさとを知ろう。
- ふるさとに愛着を持とう。



